

その他の建築工事業における屋根、はり、もや、けた、合掌を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	保養センター屋根（1F建て）にて雪下ろし作業をしているとき、軒先の雪下ろしにおいて高さ約3mからスノーダンプと一緒に滑り落下し、腰椎圧迫骨折をした。	68~9	1
1	10~11	被災者が落ちた際の状況は、作業員がそれぞれ別場所にて作業していたため誰も見てはいないが、採寸のため端部に近寄った際に、突起物につまずきバランスを崩して落下したのではないかと推測される。	24~9	1
1	15~16	看板撤去の作業中、屋根の上で異物を踏んで右足かかとを負傷した。	63	—
1	8~9	ブルーシート撤去のため1階屋根に登ったとき、霜で滑りやすくなっていたため瓦で滑り、足から落下しケガをした。	23~9	1
2	15~16	農地において、農業用パイプハウス組立作業を行っている時に、勾配のある屋根部位に波トタンの固定作業を行っていた最中に、雪が降ってきたため足を滑らせ、波トタンの上を滑落し、左足と背骨を骨折した。（ヘルメット着用）	43~29	10
2	10~11	屋上防水工事で、しゃがんで墨出しの作業中、立ち上がったところ、屋上の立ち上り部分に躓き、足が滑って転落しそうになったので、とっさに留木につかましたが、体重を支えきれず、落下した。隣家の庇に接触した後、足から地面に落下した。右肩と右膝を強打し病院へ搬送された。	42~29	10
		個人宅屋根塗装工事にて、施主より塗装完了後の屋根面に足跡があると指摘を受け		

2	9~10	た為、それを雑巾で拭き取る為に2連梯子を用い屋根に登ったところ、作業を行うには危険だと感じ、下りようとした時に足を滑らせ、約2m下の駐車場土間に、足から落ち負傷したものである。	48	—
2	16~17	解体現場において、瓦剥ぎの途中で、親綱を取り替え時に3mの高さから落下し、肋骨を骨折する。	37	1 ~ 9
2	9~10	工場内の平屋の建物の屋根上で塗装用材料を運んでいる時にスレートの屋根部分を踏み、その部分が抜けて5m下に転落した。	38	1 ~ 9
2	14~15	玄関上の隅木取り付け作業中、AからBへ移動時、瓦が滑り落下した。	66	1 ~ 9
2	9~10	スレートの屋根を解体中止め金具を外している時に抜いた時に後方へ転倒し、下に落ちた。	66	1 ~ 9
2	10~11	家屋解体工事で（木造2階）瓦下ろし作業中、瓦を下ろした後の、野地板（杉の皮と竹の上に土）が腐っていたため2階屋根から屋内に落下した。落下途中、1階天井付近の梁で背中を打ち、落下した所は、土間で足から着きヘルメットは着用したままだった。	66	1 ~ 9
3	11~12	木造2F建て解体工事中、瓦を落とす作業中に古い建物だったため屋根が抜けてしまっ、その拍子に手で落下を防いだとき、腕で踏ん張ったら右肩が脱臼した。	19	1 ~ 9
3	9~10	2階建ての住宅の屋根での塗装作業中、足元を滑らせて2階のベランダに転落し、腰を強打し骨折した。	22	1 ~ 9
3	17~18	新築工事現場において屋根の下葺き作業中、足場があると思い歩いたが、足場がなく踏み外し、二階の屋根から転落し、全身を打撲した。	20	10 ~

				29
3	9~10	工場のジェットドライヤー屋根モニターの補修工事で、波型スレート屋根の葺き替えをしていたところ、通常は下地（鉄骨）のある波型スレート屋根の上に乗って作業をしているが、屋根が波型ででこぼこになっている為バランスを崩して足を踏み外し、スレート屋根を突き破って約12m下の地面（コンクリート）に落下したと思われる（詳細不明）。	46	1 ~ 9
3	11~12	民家屋根の上でしっくい塗り替えの為、古いしっくいを掃除して終わって、ハシゴがある所に戻っていた時に足を滑らして、1.7m下の庇の屋根に一度落ち、3m下の地面に落ち、腰椎を2カ所を損傷した。瓦に少し埃がついていた為に滑りやすくなっていた。	66	1 ~ 9
3	16~17	建設工事（渡り廊下棟、外構及び専門教室棟外部改修工事）現場にて、外壁塗装に伴う渡り廊下（3階建、高さ約10.5m）屋根養生の為、足場シートより外の屋根上に出て作業しているときに、下地のない屋根折半端部に足を掛け、足元がたわみ落下した。	22	10 ~ 29
4	14~ 15	倉庫の屋根で塗装作業し、作業終了して倉庫の屋根からはしごを使用して地面に下りようとした時、誤って倉庫の屋根から地面に約2.7m落ち、肋骨5本と右肩を骨折した。	62	1 ~ 9
4	11~ 12	園改築工事にて地中埋設配管の途中、埋設配管作業で使用する物を取りに行くために梁の上を歩いている途中で鉄筋に足をとられ、引っ掛かり体のバランスを崩し梁下に落下し胸を強打した。	33	10 ~ 29
4	16~ 17	受注の現場にて、二階建住宅の一階屋根の上の端で、前にあるその家の塀（フェンス）に前かがみの姿勢で塗装作業をしていた。立ち上がり上を向いた時立ち眩みがあり、バランスを崩して、すぐ下の庭の土の上に転落した。腰から落ちて、腰の骨の一部と足首を骨折してしまった。	44	1 ~ 9
5	16~ 17	営業所の事務所屋根葺き替え工事中、高さ約2.5mの屋根に登り軒先を歩行中、ポリカ波板を踏み外して地面に落下した。	28	1 ~ 9

5	9~ 10	塗装現場において、足場解体作業中、一階下屋根高さ2.5mから足を滑らせ転落し、地面に、胸及び、顔面を打撲した。	24	1 ~ 9
5	8~9	工場のスレート屋根改修工事中、屋根材を運んでいる時にスレート屋根を突き破り、高さ6mの所から落下した。	28	1 ~ 9
6	8~9	木造住宅新築工事の建て方作業中、2階床の建て方作業時、2階床に仮置きしてある横架材を二人で使用箇所までの移動していたところ、建て方作業中の2階床上にある資材等の整理整頓不足により、床上にある資材に躓き転倒した。	67	1 ~ 9
6	10~ 11	1階屋根で作業中、資材を取ろうと左足を踏み出した際、左足で瓦を踏み、事前にウエスで瓦を拭き上げてはいたがまだ湿っていた為に、左右の足が瓦で滑った。その際、右手には足場の短管を持っていた為、左手で全身を支えようとしたが支え切れず、右半身から落下した。	22	1 ~ 9
7	9~10	準備段階で屋根に上がり何等かの作業をしている時にバランスを崩す等して転落したと思われる。	75	1 ~ 9
7	15~16	お客様の屋根の上で屋根塗装中、左足首をくじいた。痛みもひどくなくそのまま治るものと思っていたが、やはり少し違和感を覚えた。	29	1 ~ 9
7	9~10	工場において、屋根の養生作業中、目測を誤りスレートをふみ抜いて墜落した。左肩の打撲左膝脛骨と腓骨の骨折と診断された。	45	30 ~ 49
7	11~12	屋根の塗装をするため屋根に上がり吹き付け作業中、バランスを崩したため落下を防ごうと掛けていたロープをつかんだところ、当該ロープの張り具合が悪く、高さ約3mの所から落下し負傷した。	29	1 ~ 9
7	9~	一戸建貸家解体工事現場でバックホーのオペレーターが操作していて状況を見るため一時操作を停止していたところ、解体家屋内に置いてあった土のう袋を取りに家	64	1 ~

	10	屋内に入った際、解体途中の状態の梁材が斜めに落下して来て左肩に当たり左鎖骨を骨折した。		9
7	13～ 14	建屋屋根スレート撤去作業で親綱の盛替え中、屋根スレート端部に乗った際に踏み抜き、高さ3.6mより、右頭部・右肩部分からコンクリート地面に墜落した。	30	10～ 29
7	13～ 14	2階屋根上で葺き替え工事のため、既設屋根材取り除き中に、バランスを崩して2階屋根上から地上へ落下した。その際、保護帽・安全帯は装着していたが、解体中であつたため親綱はなかった。	41	1～ 9
7	16～ 17	倉庫にてトタンの張替え作業中に、足場にしていた梁部が腐食により折れ、地面へ落下し負傷した。	61	30～ 49
9	8～9	作業場の屋根の上を歩いて奥にある母屋の瓦を取りに行く途中、当該屋根の一部（約1㎡程度）がプラスチックだったことに気付かず踏んでしまった為、片足がプラスチックにはまり体のバランスを崩して屋根部分に左鎖骨等を強打し、負傷したものである。	22	1～ 9
9	11～ 12	梯子から平屋屋根部分に上がった際に、雨がパラつきロープを取ろうと移動しようとしたら、滑ってしまい落下し骨折した。	32	10～ 29
9	15～ 16	解体工事現場において、木造1階部分を地組に乗って手ばらし作業していたとき、躯体梁から足を滑らせ約2mの高さから1階フローリング床に転落したことにより、腰、左腕を強打した。（作業服・ヘルメット・足袋靴を装着）	46	1～ 9
9	10～ 11	屋根スレートの吹き替え作業中に、スレートが割れて3Mの高さから転落した。	46	1～ 9
10	10～ 11	木地内にて、一般住宅の屋根葺替工事作業中、古いトタンの上に野地合板を張る際、板を持ち箱棟をまたごうとし、つまずき、固定されていない合板に足がつき、屋根から板と一緒に転落し被災した。	57	1～ 9

10	10～ 11	屋根の上で洗浄作業中に、雨のため足下が滑りやすい状態で足を滑らせ落下（高さ7m）し、負傷した。	41	10 ～ 29
10	8～9	既存カーポートの解体にあたり、アクリル板のカーポート屋根に上り作業をしていたところ、アクリル板が割れて、肩から地面に落下した。	24	1 ～ 9
10	11～ 12	午前中の仕事が終わって会社へ戻って先日の台風で瓦のずれを見るように言われ（社長宅）屋根に登り降りる際バランスを崩して、飛び降りた。その時、左足第2指を骨折した。	38	1 ～ 9
10	14～ 15	屋根外屋塗装工場の現場で高さ6m高さの足場を移動していたところ、バランスを崩した。屋根と足場の間に落ちないように、屋根に左足を伸ばした際左足首を捻り負傷した。	51	1 ～ 9
10	10～ 11	足場工事現場に於いて、足場組み立て中、二階の屋根瓦の上を歩いていた時に瓦が割れ、バランスを崩して転落した際に、右足を負傷したもの。	21	1 ～ 9
10	9～ 10	樋の補修工事のため、梯子で屋根に上がった。瓦が濡れていたため、足を滑らせ、転倒、左手首を粉碎骨折した。	30	1 ～ 9
10	9～ 10	リフォーム工事現場において、尾根のカブセ葺き作業をしている時、何らかの作業途中で隣地へ転落し、腰椎骨折、頸椎を損傷した。当時現場は一人で作業をしていたため目撃者はいない。本人現在入院中で、事故当時の記憶がないため、回復を待つ聞き取りを行う。	47	10 ～ 29
10	10～ 11	足場の解体作業を始めた時に立ちくらみを感じてしゃがみ込んだところ、足を滑らせて転落した。安全帯は掛けていなかった。また事故直前まで、体調が悪いという事もなかった。	24	10 ～ 29
11	10～ 11	足場養生している時に、安全帯のフックを掛ける時に、スレートの上に足を乗せた瞬間、スレート（波板）が折れて約4m下へ落下した。	60	10 ～

				29
12	15~16	配達の為マンション敷地内に駐車し、降車して助手席側スライドドア付近にある荷物を取りに車両後部から回ろうとしたところ、雪道で足が滑り転倒しそうになったのを耐え踏ん張った右足が軽車両下部に滑り込み反転しながら転倒し右足を骨折したものである。アイスバーンの上に新雪が積もった状態であった。	35	1 ~ 9
12	13~14	牧場内の屋根修理中に誤って断熱材をふみぬいて2m50cm位から落ちた。	71	1 ~ 9
12	13~14	マンションエントランスの横にある落下防止用の庇上で、エキスパンドメタルを復旧するため、ロープを使用して持ち上げていた。引っ張り上げた際にバランスを崩し、落下しそうになったため花壇を飛び越えようとしたが、体勢が不安定で装具の重さもあったため、花壇上で転倒した。安全帯をかける場所があったが、使用していなかった。	31	—
12	14~15	自社にて管理している資材物置ハウスの屋根を補修していた際、誤って高さ2mから転落し、背中等を強打して負傷した。	28	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html